参議院会館院内集会/

精神障害にかかわる法制度の望む在り方を問う

=精神保健福祉法、病棟転換型居住系施設、障害者虐待防止法=

障害者権利条約に日本が批准して1年が経過しました。これから精神障害にかかわる法制度がどうなっていくべきかを考察したいと思います。私たちの活動に関心をお持ちの方々は、どなたでもご参加頂けますので、奮ってご参加下さい。お待ちしております。

◎日時：2015年5月21日（木曜日）正午～午後5時

◎会場：参議院議員会館１０１会議室

開会のご挨拶：横山晃久さん(NPO障害者権利擁護センターくれよんらいふ)

◎第一部：精神障害にかかわる法制度の望む在り方を問う＝精神保健福祉法、病棟転換型居住系施設、障害者虐待防止法＝（正午～午後2時３０分）

　法律家の立場からー池原毅和さん（東京アドボカシー法律事務所）

　骨格提言を実現しようー尾上浩二さん（元障がい者制度改革推進会議総合福祉部会副部会長・

　　　　　　　　　　　　　　　　　DPI日本会議副議長）

　病棟転換型居住系施設に抗して―長谷川利夫さん（杏林大学教授）

　当事者の立場からー加藤真規子さん（NPOこらーるたいとう）

　指定発言①佐藤聡さん（DPI日本会議事務局長）

指定発言②太田順一郎さん（岡山県こころの健康センター）

　特別講演：ダニエル・フィッシャーさん（アメリカ合衆国精神保健当事者・精神科医）

　　　　　　「(仮)人間として在ること、障害者権利条約について」（通訳あり）

　コーディネーター：松田博幸さん（大阪府立大学准教授）

◎第二部：ワークショップ「（仮）誰かが情緒・感情的に危機にある時、どう助けたらよいかー

　　　　　エモーショナルCPRを伝えたいー」（午後3時～5時）（通訳あり）

ダニエル・フィッシャーさん（ナショナル・エンパワメント・センター）＆

ジェニー・スピードさん（オーストラリア精神保健当事者・シスターズ・インサイド協会

（シスターズ・インサイド協会とは犯罪をおこなった女性とその子どもを支援する団体)）

コーディネーター：松田博幸さん（大阪府立大学准教授）

主催：NPOこらーるたいとう・NPO障害者権利擁護センターくれよんらいふ

後援：DPI日本会議・全国自立生活センター協議会・病棟転換型居住系施設について考える会・

　　　『骨格提言』の完全実現を求める10．30大フォーラム実行委員会・地域でくらすため

の東京ネットワーク・あみ（ＮＰＯ法人全国精神障害者地域生活支援協議会）

参加費：無料

連絡先：〒131-0033

　　　　墨田区向島3－2－1向島パークハイツ1階

　　　　℡　03－5819－3651または03－5819－3711　ＦＡＸ　03－5819－3652

　　　　Ｅメール：ｋｏｒａｒｕ＠ｍｕｂ．ｂｉｇｌｏｂｅ．ｎｅ．ｊｐ

ＮＰＯこらーるたいとう